



町民会館大規模修繕 2億4651万円
外壁及び屋上防水工事など

注目事業

令和3年度

こんなことを
やっています



災害用マンホールトイレ整備 3335万円
貯留方式に変更し3小学校に21基設置



消防用自動車整備 2632万円
消防団第3分団第1部のポンプ自動車を更新



駅前銀座空き店舗の活用 500万円
月約20万円で借家して集会施設で活用



J A旧豊坂支店を多文化交流施設に 2817万円
教育相談、国際交流協会事務所など

予算審議

お任せください
議会がチェック
しています！



わたしたちの税金
どう使われるの？



予算特別委員会では、当初予算議案について2日間にわたり審査し、多くの質疑、提案を行いました。その主なものを報告します。

命と暮らしを守る

【安全・安心】

安全テラスセンター24 運営

夜間・休日は消防署の職員を配置し、大規模災害に備える。

1103万円

問 職員体制の考えは。

答 消防署と協定を結び、夜間休日には署員3人が当たる。

災害用マンホール トイレ整備

幸田・荻谷・深溝小学校に各7基を整備。

3335万円

問 設置基数の根拠は。

答 ガイドラインから100人当たり1基

とした。

問 貯留槽の容量、耐用年数は。

答 容量は7.6m³から9.6m³。耐用年数は50年。

問 汲取り式と同じ構造。臭気対策は。

答 使用後は開けておくなど、使い方を工夫する。

自然豊かに美しく

【環境】

幸田中央公園整備

利便性の向上と機能の充実を図るため、カフェの誘致と再整備を行う。

9162万円

問 カフェは民間が作るが、経営不振で放置される恐れがある。

答 経営状態を確認し、安心できる事業者を選定する。

問 使用料はいくらか。

答 用地は1m²当たり

年間1300円。

問 駐車場の整備費負担、使用料は。

答 公園利用者の駐車場であり、事業者負担はない。

問 全面禁煙の考えは。

答 公園の規模などから、分煙としている。



整備中の幸田中央公園（カフェ予定地）

幸田から全国へ

【産業振興】

特産筆柿産地 持続化支援事業

筆柿生産者の減少をくい止め、栽培面積を維持し、新たな担い手を確保する。

1150万円

問 筆柿は幸田町を代表する農産物。農福連携なども考えられる。

答 人手不足が大きな課題。これに絞って支援する。

緑のふるさと協力隊

地域の活力向上等を目的とする1年間の農山村貢献に、若者1人を受け入れる。

646万円

問 事業のメリットは。

答 地域の新たな担い手確保が期待できる。

ロケツーリズム 推進事業

本町へのドラマや映画のロケを誘致し、観光客を増やし、地域の活性化と観光事業の推進を目指す。

1000万円

問 1000万円の内訳は。

答 ロケ受け入れ時の負担金と協議会への負担金である。



ロケ撮影風景

次のページ
に続く

